

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成24年2月9日 (2012.2.9)

【公開番号】特開2009-159608(P2009-159608A)
 【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)
 【年通号数】公開・登録公報2009-028
 【出願番号】特願2008-324516(P2008-324516)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 5 5 6

H 0 4 Q 7/00 6 2 8

【手続補正書】
 【提出日】平成23年12月16日 (2011.12.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

サービス受付制御を実行する基地局装置での方法であって、
 前記基地局装置は、セルラネットワークへのインタフェースと、ブロードバンド装置に
 接続するインタフェースとを有し、
 前記ブロードバンド装置は、ブロードバンドネットワークへのインタフェースを有し、
 前記基地局装置は、前記セルラネットワークの装置へのサービスアクセスを提供するよ
 うに適合され、
 前記サービスは、前記ブロードバンドネットワークを通じて提供され、
 前記方法は、前記基地局装置において、
 前記セルラネットワークの装置からサービス受付要求を受信するステップと、
 前記サービスについて十分なリンク容量がブロードバンド接続で利用可能であることを
 確認するために、前記ブロードバンド装置にリンク容量要求を送信するステップと、
 前記ブロードバンド装置から、前記ブロードバンド接続で利用可能なリンク容量を示す
リンク容量応答を受信するステップと、
受信した前記リンク容量応答から、前記サービス受付要求を許可するか拒否するかを決
定するステップと、
 前記セルラネットワークの装置にサービス受付応答を送信するステップと
 を有する方法。

【請求項 2】

前記セルラネットワークの装置でのサービスの中断時に、前記中断を前記ブロードバン
 ド装置に示すステップを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記基地局装置は、フェムトセルである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記基地局装置は、前記ブロードバンド装置に含まれる、請求項 1 ないし 3 のうちいず
れか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

サービス受付制御を実行するブロードバンド装置での方法であって、
前記ブロードバンド装置は、ブロードバンドネットワークへのインタフェースと、基地局装置に接続するインタフェースとを有し、
前記基地局装置は、セルラネットワークへのインタフェースを有し、
前記方法は、
サービスについて十分なリンク容量がブロードバンド接続で利用可能であることを確認するために、前記基地局装置からリンク容量要求を受信するステップであり、前記サービスは前記セルラネットワークの装置により要求されるステップと、
リンク容量応答を前記基地局装置に送信するステップであり、前記応答は前記サービスについて前記ブロードバンドネットワークでのリソースの可用性を示すステップと
を有する方法。

【請求項 6】

前記リソースが前記ブロードバンドネットワークで利用可能である場合、前記サービスは許可され、前記リソースが前記ブロードバンドネットワークで利用可能でない場合、前記サービスは許可されない、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

リソース予約要求は、サービスの優先レベルの指示を有し、
前記リソースが前記ブロードバンドネットワークで利用可能でない場合、前記ブロードバンド装置は、既に許可された低い優先度を有するサービスを中断し、要求されたサービスを許可する、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記基地局装置にブロードバンドのリンク状態を示すステップを有する、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ブロードバンド装置は、1 つより多くの基地局装置に接続され、各基地局装置は、優先レベルを有し、受付応答は前記基地局装置の優先度に依存する、請求項 5 に記載の方法。